

北海道大学

(「高等教育の修学支援新制度」に伴う授業料減免
及び入学料減免の概要・申請資格について)

・ **授業料減免申請のしおり C** (日本人学部学生のみ)

・ **入学料減免申請のしおり** (日本人学部新1年生のみ)

(令和2年度版)

目 次

1 : 授業料減免について	2
・ 本学の授業料減免について	
・ 授業料減免の申請資格	
・ 学力基準	
・ 提出書類等について	
・ 授業料等減免認定申請書 (C様式) の記入について	
・ 申請時の注意事項	
2 : 入学料減免について	4
3 : 書類提出期限・判定結果・問い合わせ等について	5
・ 申請書類の提出期限	
・ 申請書類の提出窓口	
・ 判定結果が告知されるまでの注意事項	
・ 判定結果の告知・通知について	
・ 問い合わせ窓口	
4 : その他	7
【その他】 授業料減免に関するQ&A	
【申請書類】 授業料等減免認定申請書 (C様式) (記載見本)	

○「高等教育の修学支援新制度」による

授業料減免及び入学料減免の概要・申請資格について

1：授業料減免について

本学の授業料減免について

本学では令和2年度から、授業料減免を次の二つの制度によって実施します。

C：「高等教育の修学支援新制度」による授業料減免

対象学生＝日本人学部学生のみ

日本学生支援機構による「高等教育の修学支援新制度」において、「区分Ⅰ」

「区分Ⅱ」「区分Ⅲ」に認定された学生を対象に授業料を減免します。

「区分Ⅰ」は「授業料の全額」，「区分Ⅱ」は「授業料の2／3」，「区分Ⅲ」は

「授業料の1／3」が減免されます。

D：本学独自の授業料減免

対象学生＝正規学生全員（学士・修士・博士・専門職大学院及び留学生）

ただし、日本人学部新1年生は、授業料減免申請のしおりBの申請資格②

若しくは③に該当する場合のみ対象とする。

本学では、C：「高等教育の修学支援新制度」による授業料減免とは別に、本学独自の授業料減免を実施します。「全額減免」，「半額減免」，「1／4減免」の3区分で実施し、本学の授業料減免予算額の範囲内で減免対象者を決定します。

減免対象者は、本学が定める学力基準及び家計基準（家計困窮度）の双方を満たした者であり、このうち、家計困窮度の高い者から順に全額減免（最低100名）、半額減免、1／4減免と決定されます。

授業料減免予算額及び申請者数により減免対象者数は毎年度、増減します。

上記基準を満たしていない申請は「不許可」となります。

このしおりでは、C：「高等教育の修学支援新制度」による授業料減免について説明します。

<注意>

1. 日本人学部新1年生は、C：「高等教育の修学支援新制度」による授業料減免のみ申請することができます。

※一部例外があります。詳しくは「授業料減免申請のしおりD」をご覧ください。

(前期の開始前1年以内に学資負担者が死亡した,又は前期の開始前1年以内に学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け「全壊」「大規模半壊」「半壊」の判定を受けた場合, B:本学独自の授業料減免 に申請することができます)

2. 学部2年以上の学部生は, C:「高等教育の修学支援新制度」による授業料減免, D:本学独自の授業料減免のいずれか, もしくはC・D両方に申請することができます。
3. 大学院生(修士・博士・専門職大学院)及び全ての留学生は, D:本学独自の授業料減免にのみ申請することができます。

授業料減免の申請資格

申請する学期において全期間在学する者で, 次のいずれかの条件に該当する者
(申請する学期の途中で休学, 退学及び修了を予定している者は申請不可)

- ①日本学生支援機構による「高等教育の就学支援新制度」に申し込み, 「区分Ⅰ」「区分Ⅱ」「区分Ⅲ」に認定された者
- ②日本人学部学生で, 令和2年4月に日本学生支援機構による「高等教育の就学支援新制度」に申し込む者。なお, 別途指定する日までに「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知」のコピーを提出することを条件とする。

学力基準

「令和2年度大学等奨学生採用候補者の決定通知」のコピーの提出することにより, 学力基準を満たすものとします。

提出書類等について

提出書類を必ず事前に確認の上, 不備のないように申請してください。不備があった場合, 不許可となる場合があります。

1: 必ず提出する書類

授業料減免認定申請書 (C様式)

2: 後日提出でも構わない書類

- ・高等学校等在学時に予約採用で給付奨学金を申請し, 採用候補者となっている者
= 「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知」のコピー
- ・令和元年12月18日までに給付奨学金の在学予約採用を申し込んだ者
- ・令和2年4月に「高等教育の修学支援新制度」を申し込む者
= 奨学生証, 又は返還誓約書のコピー

※申請書類を提出後、指定された期限（別途、掲示により指定します。）までに書類のコピーが提出されなかった場合は書類不備として判定の対象から除外（不許可判定）します。

授業料等減免認定申請書（C様式）の記入について

- ・必要事項を正しく記入してください。記入漏れや誤り等にご注意ください。
- ・「申請者本人」が記載してください。
- ・申請書は令和2年4月1日現在の状況を記入してください。
- ・後日、記入内容等について確認を行うことがありますので、電話番号は必ず連絡の取れる番号を記入してください。

申請時の注意事項

1. 授業料減免申請は「年度単位」です。来年度以降に減免申請をする場合には、新たに申請手続きが必要となります。
2. 申請書は本しおり、申請書記入例をよく読み、誤記入及び不足書類がないように注意してください。
なお、申請書類を提出後、指定された期限までに不足書類を提出しなかった場合は書類不備として判定の対象から除外することがあります。
3. 申請書等の提出書類において記入内容が事実と異なることが判明した場合は、減免となった場合であっても、減免を取り消すことになるので注意してください。

2：入学料減免について（日本人学部新1年生のみ該当）

「高等教育の修学支援新制度」対象者については、授業料減免の申請をすることにより、入学料減免も同時に申請されたものとなります。

よって、入学料減免のために別途申請手続きを行うことはありません。

C：「高等教育の修学支援新制度」による入学料減免

対象学生＝日本人学部学生のみ

日本学生支援機構による「高等教育の修学支援新制度」において、「区分Ⅰ」

「区分Ⅱ」「区分Ⅲ」に認定された学生を対象に入学料を減免します。

「区分Ⅰ」は「入学料の全額」，「区分Ⅱ」は「入学料の2／3」，「区分Ⅲ」は「入学料の1／3」が減免されます。

3：書類提出期限・判定結果・問い合わせ等について

申請書類の提出期限

課程	学年	提出期限
学 部	新1年生（令和2年度入学者）※	令和2年4月3日（金）
	上記以外（令和2年度編入学者を含む）	令和2年3月27日（金）

※令和2年度一般入試（総合入試，学部別入試）・AO入試・帰国子女入試・国際総合入試により入学する新1年生

【注意事項】

- ①上記提出期限内に必ず提出してください。いかなる理由があっても、上記期限を過ぎての申請書の提出は受け付けません。なお、期限内に証明書類等が準備できない場合には事前にご相談ください。
- ②郵送による申請は誤配・遅配及び未着・紛失等のおそれがあるため、特別の事情（海外留学中、災害により期限内に窓口に来ることができない等）を除き、受け付けておりません。特別な事情がある場合には事前にご相談ください。

申請書類の提出窓口

課程	学年	提出窓口
学 部	新入生（令和2年度入学者）※	高等教育推進機構④番B窓口
	1年次生（令和元年度現在）	
	水産学部2年次生（令和元年度現在）	
	上記以外（令和2年度編入学者を含む）	所属学部の担当窓口

※令和2年度一般入試（総合入試，学部別入試）・AO入試・帰国子女入試・国際総合入試により入学する新1年次生

【注意事項】

上記窓口に出荷が難しい場合には事前にご相談ください。

判定結果が告知されるまでの注意事項

1. 判定結果が告知（決定）されるまで、当該学期の授業料の納入が猶予されますので、授業料を納入しないように注意してください。口座振替の手続きをしている者は、判定結果が出るまで引き落としはされません。
2. 授業料減免申請をした後、学籍に異動が生じる場合（休学，退学，修了等）は、速やかに高等教育推進機構④番B窓口，又は所属学部・研究科（学院）等の窓口へ申し

出て、申請の取り下げを行ってください。

3. 申請受付後でも、書類の不備や確認が必要な事項がある場合は、追加書類の提出を求めたり、事実確認をすることがあります。学生支援課奨学支援担当から電話連絡があった際には、速やかに対応してください。

判定結果の告知・通知について

- ・判定結果に係る告知については、掲示により行います。(8月上旬予定)
- ・掲示場所：高等教育推進機構掲示板③及び各学部の掲示板
- ・判定結果に係る掲示後、決定通知を次の窓口で受け取ってください。

課程	学年	受取窓口
学 部	新入生（令和2年度入学者）※	高等教育推進機構④番B窓口
	水産学部2年生（令和2年度現在）	
	上記以外（令和2年度編入学者を含む）	所属学部の担当窓口

※令和2年度一般入試（総合入試、学部別入試）・AO入試・帰国子女入試・国際総合入試により入学する新1年生

【注意事項】

1. 判定結果の告知（掲示）がありましたら、速やかに通知を受け取ってください。
2. 判定結果が全額減免以外の場合は、おって本学財務部経理課から授業料納入の案内を送付しますので、案内に基づき授業料を納入してください。
※授業料納入の案内は授業料減免の決定通知ではありません。決定通知については、申請者（学生）本人が所定の窓口で受け取ってください。
3. 上記窓口で受け取ることが難しい場合には事前にご相談ください。

問い合わせ窓口

- 授業料・入学料減免について
北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当
TEL (011)706-7530, 5281 (直通) [高等教育推進機構④番B窓口]
- 授業料の納入方法等について
北海道大学財務部経理課収入担当
TEL (011)706-2048 (直通)

4 : その他

授業料減免に関するQ & A

- Q 1 2020年4月入学の日本人学部新1年生です。「高等教育の修学支援新制度」を高校生の時に申し込み、日本学生支援機構から「予約採用の候補者決定通知」を受け取ってます。「区分I」なので、「全額減免」のはずですが、北海道大学に授業料減免の申し込みは必要ですか？。
- A 1 「予約採用の候補者決定通知」は、「高等教育の修学支援新制度」の結果をお知らせするものです。日本人学部新1年生が北海道大学の授業料減免を受けるためには、「授業料減免認定申請書（C様式）」に「予約採用の候補者決定通知」のコピーを添えて、申請を行ってください。
- Q 2 2020年4月入学の日本人学部新1年生です。「高等教育の修学支援新制度」を高校生の時に申し込んでいないので、4月になってから、日本学生支援機構に「高等教育の修学支援新制度」を申し込むつもりです。北海道大学に授業料減免を申し込むことはできますか？。
- A 2 「高等教育の修学支援新制度」の結果をお知らせする「審査結果の通知」が届いたら（7月頃の予定）、「審査結果の通知」のコピーを速やかに大学に提出することを条件に、授業料減免を申請することができます。「授業料減免認定申請書（C様式）」に必要事項を記入の上、申請を行ってください。
- Q 3 2020年4月時点で学部3年生です。2019年11月に「高等教育の修学支援新制度」を申し込みましたが、日本学生支援機構から「審査結果の通知」が届いていません。授業料減免の申し込みはできますか？。
- A 3 2019年11月に「高等教育の修学支援新制度」を申し込まれた方は、日本学生支援機構から「審査結果の通知」が届き次第（4月頃の予定）、「審査結果の通知」のコピーを提出することを条件に、申請することが可能です。「授業料減免認定申請書（C様式）」の該当箇所にチェックをつけて申請してください。
- Q 4 2020年4月時点で学部3年生です。2019年11月に「高等教育の修学支援新制度」を申し込みましたので、「C様式」による授業料減免の申し込みを行うつもりですが、「北海道大学独自の授業料減免（D様式）」を同時に申し込むことはできますか？。
- A 4 2020年4月時点で学部2～6年生の学生は、C：「高等教育の修学支援新制度に基づく授業料減免」（C様式）と、D：「北海道大学独自

の授業料減免」(D様式)を重複して申し込むことが可能です。この場合、必要書類が異なりますので、それぞれ用意して申請してください。

Q 5 2020年4月時、日本人学部4年生です。昨年「高等教育の修学支援新制度」を申し込んでいないので、4月になってから、日本学生支援機構に「高等教育の修学支援新制度」を申し込むつもりです。北海道大学に授業料減免を申し込むことはできますか？。

A 5 「高等教育の修学支援新制度」の結果をお知らせする「審査結果の通知」が届いたら(7月頃の予定)、「審査結果の通知」のコピーを速やかに大学に提出することを条件に、授業料減免を申請することができます。「授業料減免認定申請書(C様式)」に必要事項を記入の上、申請を行ってください。

なお、2020年4月時点で学部2～6年生の学生は、C:「高等教育の修学支援新制度に基づく授業料減免」(C様式)と、D:「北海道大学独自の授業料減免」(D様式)を重複して申し込むことが可能です。この場合、必要書類が異なりますので、それぞれ用意して申請してください。

Q 6 授業料減免の書類提出期限に間に合わないのですが、後日提出でもいいですか？。

A 6 授業料減免の申請期間については、申請予定者が書類を取り揃えて提出するまでの時間を十分考慮して設定しています。また、期限を守って書類を提出している他の申請者との公平性も踏まえて、特定の方にだけ期限を越えて申請を認めることはできません。必ず書類提出期限までに申請してください。

Q 7 2020年4月入学の日本人学部新1年生です。「高等教育の修学支援新制度」を高校生の時に申し込み、日本学生支援機構から「決定通知」を受け取ってます。「区分I」なので、「全額減免」のはずですが、北海道大学に授業料減免(入学料減免)の申し込みするのを忘れました。後日申請でも減免を受けることはできますか？。

A 7 できません。

Q 8 減免判定結果はどのように保護者に知らされますか？。

A 8 減免判定結果については、掲示により申請者(学生)に連絡し、結果通知を窓口で手渡すこととなります。よって、保護者への減免判定結果の通知は行っていません。

なお、授業料減免判定結果決定後、2/3減免者、半額減免者、1/3減免者、1/4減免者、不許可者の連帯保証人又は学生本人には、おつて本

学財務部経理課から授業料納入に関する案内が送付されますが、これは判定結果の通知ではありませんのでご注意ください。

- Q 9 C：「高等教育の修学支援新制度に基づく授業料減免」（C様式）と、
D：「北海道大学独自の授業料減免」（D様式）を重複して申し込んだ場合、授業料減免の判定（減免額）はどのようになりますか？
- A 9 C：「高等教育の修学支援新制度に基づく授業料減免」（C様式）と、
D：「北海道大学独自の授業料減免」（D様式）は、それぞれ異なった基準により判定されます。よって、その結果の減免額の大きいものが「判定結果」となります。

C：新制度判定	D：本学独自制度判定	判定結果
区分Ⅰ（全額減免）	学生が支払う授業料がないため「該当なし」となります	全額減免
区分Ⅱ（2／3減免）	全額減免	全額減免
〃	半額減免	2／3減免
〃	1／4減免	2／3減免
〃	不許可	2／3減免
区分Ⅲ（1／3減免）	全額減免	全額減免
〃	半額減免	半額減免
〃	1／4減免	1／3減免
〃	不許可	1／3減免
不許可 or 未申請	全額減免	全額減免
〃	半額減免	半額減免
〃	1／4減免	1／4減免
〃	不許可	不許可

* Cの減免額＋Dの減免額＝最終減免額ではありません。

日本人学部新1年生の入学料減免に関するQ&A

- Q 1 2020年4月入学の日本人学部新1年生です。「高等教育の修学支援新制度」を高校生の時に申し込み、日本学生支援機構から「予約採用の候補者決定通知」を受け取っています。「区分Ⅰ」なので、「全額減免」のはずですが、北海道大学に入学料減免の申し込みは必要ですか？
- A 1 「決定通知」は、「高等教育の修学支援新制度」の結果をお知らせするものです。

北海道大学の日本人学部学生に対する入学料減免は、授業料減免とセットになっておりますので、「授業料減免認定申請書（C様式）」に「予約採用の候補者決定通知」のコピーを添えて、授業料減免申請を行ってください。入学料減免のために別途申請は不要です。

授業料等減免認定申請書

C様式

(大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書)

***この申請書は「両面印刷」してお使いください。**

令和 年 月 日

北海道大学総長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免（授業料及び当該年度入学科減免）の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、北海道大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が北海道大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学
	氏名			
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	携帯番号	(携帯無ければ連絡のつく電話番号でも可)		
	所属学部・学科等	学籍番号 (又は受験番号)		
	学年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼	
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)				
※予約採用の採用候補者は、機構からの決定通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/>	予約採用の申込を行った者 【給付奨学金申込の”受付番号”, 又は決定通知の”登録番号”】	【番号】 *2020年4月新入学1年生のみが対象(要決定通知コピー)		
<input type="checkbox"/>	在学予約採用の申込を行った者 【給付奨学金申込の”受付番号”】 ※後日”審査結果通知”のコピーを提出します	【受付番号】 *2019年11~12月に申し込んだ本学在学学生が対象		
<input type="checkbox"/>	2020年4月に在学採用の申込を行う者 (2020年4月に本学の学部学生が対象) ※後日”審査結果通知”のコピーを提出します	記載なし(チェックのみ)		

授業料等減免認定申請書

C様式

(大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書)

***この申請書は「両面印刷」してお使いください。**

学部新1年生記載見本

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北海道大学総長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免（授業料及び当該年度入学料減免）の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、北海道大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が北海道大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ	ホクダイ ジロウ		入学年月	令和2年4月入学
	氏名	北大 二郎			
	生年月日	(西暦) 2001年 5月 2日生 (18歳)			
	現住所	〒060-0817 北海道 札幌市北 区 北17条西8丁目			
	携帯番号	090-0000-0000 (携帯無ければ連絡のつく電話番号でも可)			
	所属学部・学科等	総合教育部	学籍番号 (又は受験番号)	A1234567	
	学年	1年	昼間・夜間・通信の別	☑昼	
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの口に☑印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの決定通知のコピーを添付すること					
☑ 予約採用の申込を行った者		【番号】 12345678-901-23456 *2020年4月新入学1年生のみが対象(要決定通知コピー)			
2020年4月新学部1年生は、ここか下のどちらかになります					
☑ 2020年4月に在学採用の申込を行う者 (2020年4月に本学の学部学生が対象) ※後日”審査結果通知”のコピーを提出します		記載なし(チェックのみ) *2019年11~12月に申し込んだ本学在学学生が対象			

授業料等減免認定申請書

C様式

(大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書)

***この申請書は「両面印刷」してお使いください。**

学部新2～6年生記載見本

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北海道大学総長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免（授業料及び当該年度入学料減免）の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、北海道大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が北海道大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ	ホクダイ イチロウ		入学年月	平成〇〇年4月入学	
	氏名	北大 一郎				
	生年月日	(西暦) 2000年 5月 1日生 (19歳)				
	現住所	〒060-0817 北海道 札幌市北 区 北17条西8丁目				
	携帯番号	090-0000-0000 (携帯無ければ連絡のつく電話番号でも可)				
	所属学部・学科等	文学部	学籍番号 (又は受験番号)	12345678		
	学年	2年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼		
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの口に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの決定通知のコピーを添付すること						
2020年4月時点の学部2～6年生は、下二つのどちらかになります						
<input checked="" type="checkbox"/>	在学予約採用の申込を行った者 【給付奨学金申込の受付番号】 ※後日”審査結果通知”のコピーを提出します	*2020年4月新入学1年生のみが対象(要決定通知コピー) 【受付番号】 12345678-901-23456 *2019年11～12月に申し込んだ本学在学生在が対象				
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年4月に在学採用の申込を行う者 (2020年4月に本学の学部学生が対象) ※後日”審査結果通知”のコピーを提出します	記載なし(チェックのみ)				